



約330人が受験した解体工事施工技士資格試験
—鹿児島市の県建設センターで

解体工事施工技士資格試験
合格目指し、330人挑戦
全国解体連
全国解体工事業団体連合会(高山真幸会長)は、鹿児島市の県建設センターとベイサイド錦江で14年度解体工事施工技士資格試験を実施し、県内各地及び宮崎県などから約330人が合格に向けて試験に挑戦した。同試験は、解体工事施工に関する一環として、会場に集合した受験者

財団法人日本住宅・木材技術センター、住宅品質確保促進法アドバイザー派遣事業アドバイザー「協議会の主催による14年度「住宅の品質確保の促進等に関する法律」ワークショップ」が2日、鹿児島市の県市町村自治会館で開かれ、設計事務所や工務店の設計担当者が

受講し、住宅性能表示制度「構造の安定」に関する構造チェック講習書を用いた手計算による壁量計算などのテキストに基づき詳しく解説。受講者はメモを取りながら真剣に学んだ。

また、古川総括アドバイザーは設計住宅性能評価申請書を作成し、指定住宅性能評価機関から評価書を受けた経験と日本住宅・木材技術センター

壁量計算の手法を解説

「住宅品質法」ワークショップ



住宅性能評価申請等を学ぶ参加者
—鹿児島市の県市町村自治会館で

の申請支援アドバイザーに登録されている人が全国に180人、うち本県には22人の登録がされている。全国1の登録となっていると前向きに「今回、実際に鹿児島の気候などにあつたさつまの家をモデルにして住宅性能評価をはじめ、自己評価、モデルプランなどを学んでもらっている」と述べた。

このほか、顧客の要望が高まっていく中で、品確法を十分に把握し、家づくりの専門家として顧客にしっかり説明できることが不可欠と締めた。

日本ガス緑ヶ丘営業所

高齢者宅を無料点検

日本ガス(株)緑ヶ丘営業所(柳田博文所長)は1日、所員らが4班に分かれて営業所管内に住んでいる高齢者宅87戸を巡回してガス器具等の無料点検や清掃作業を実施した。保安の向上や地域に密着したお客様サービスの一環として、事前に申し出のあった65歳以上の高齢者宅で実施されたもので、営業所単独では初めての試み。

同営業所で点検内容や

注意事項の確認後、交換用のゴムホースや清掃道具などを車に積み込んで4班に分かれてそれぞれの訪問宅へ。

このうち、柳田所長と有川哲二さんは県営住宅28戸を巡回。それぞれの訪問宅では、ガスコンロを洗剤できれいにしたり、燃焼器具をこまめに点検・清掃。また、ガスの元栓からコンロや給湯器につながっているゴムホースを全て新品に取り替えたり、点火用の電池を交換したりするなど住居者と対話をしながら作業を進めた。作業を終えるとタオルと台所用洗剤を贈呈し、最後に「火災やガス漏れに注意を」と促した。

柳田所長は「初めての試みであったが皆さんに喜んで頂戴良かった。これから日頃お世話になっている地域の方々へ感謝の気持ちを還元していきたい」と語った。

また、自民党建築設計議員連盟事務局長の渡海紀三朗文部科学副大臣は、「国民の視点に立って良き建築、社会資本を作る」という気概をもったというだけはお願したい。

式典では、40周年記念事業功労表彰を行い、日事連役員功労、単位会功労、単位会表彰、単位会永年勤続職員表彰の計62人、6団体を表彰した。

式典後の祝賀パーティ

では、小川会長が挨拶、設計監理業法実現に向けた取り組みが一応の決着を見た平成9年の建築士法改正では「我々が望んだ一部しか実現しなかった。まず契約するのは事務所であり、責任を持つのも事務所である。土法には事務所の部分が抜け落ちている。実情に合っていない」と訴えた。同時に、「業界対社会というところをええし、社会へのサービスを考えていかなくてはならない。一団となって対応しなければならぬ」とと委員会に対して支援を求めた。

岩城光英国土交通大臣政務官、日本建築家協会の太田根弘司会長ら8人により鑑別を行った後、大宇根会長の首頭で乾杯した。

日事連が40周年記念式典

「変革の時代に改革実践」

日本建築士事務所協会(日事連)は、小川圭一理事長が「変革の時代に改革実践」と題して、40周年記念式典で、京都市千代田区の東京会館で、属千景国土交通大臣をはじめ多くの来賓を招いて創立40周年記念式典を開いた。式典では、属大臣から長年の建築行政への貢献に対する大臣感謝状が日事連に贈られた。小川会長は式辞の中で、これまでの歴史を振り返った上で「40周年を迎えたこの時、改革の方針を具体的に実践すべく努力していく所存」と、変革の時代に積極的に対応していく考えを示した。

属大臣は、「21世紀はハードにソフトを加味した世紀。バリアフリーや環境など新たな課題が生まれている。これも

重機の遠隔操作に挑戦

平野 照秀さん

国土交通省大隅工事事務所に桜島の野尻川ホウの操縦席に人間と同じ動作を行える装置(ロボQ)による無人化試験施工を試験的に実施した際、指導を受けて実際に操縦してみました。

ロボQとは、バックホウの操縦席に人間と同じ動作を行える装置(ロボQ)による無人化試験施工を試験的に実施した際、指導を受けて実際に操縦してみました。

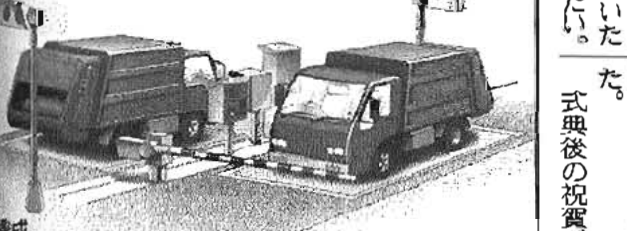
長年、オペレーターをしていましたが、リモコンでの遠隔操作なんて考えてもいませんでした。桜島の土石流撤去は重機の転倒による危険な作業なので、遠隔操作で普段と同じような作業が行えるのはありがたいですね。

(保内田組)

生産合理化。物流能率化

過積載防止 企業信用向上!!

データ処理システム(ごみ処理関連)



- ①組合部:MLC-3DN(埋込型)
- ②制御部:SP-300Fデータ処理システム
- ③操作ターミナル:CU-300(XL-D1000付)
- ④伝送機:TP-31K
- ⑤集計プリンタ:VP-1100
- ⑥信号機
- ⑦遮断機
- ⑧自動料金徴収機

販売・据付・改造・修理・代検査・保守アフター完備

吉松計器株 大型ハカリ

鹿児島市新屋敷町3-28

TEL(099)222-1210(代) FAX(099)222-1246

お手軽で便利な 購読料のお支払いは

自動振替で

鹿児島建設新聞

099-227-5100へ